

## JENESYS2022 日本人大学生のマレーシア派遣の記録 (外交関係樹立 65 周年及び東方政策 40 周年記念)

### 1. プログラム概要

【目的・概要】本プログラムは、外交関係樹立 65 周年及び東方政策 40 周年記念について、両国の青年の相互理解と、友好・協力の促進を目的に実施しました。派遣団一行は、日本とマレーシアの関係や同国への日本の貢献について学び、マレーシアにおいて、現地の人々との交流を通じて、これまでの両国の歩み、日本の文化や魅力等を紹介しました。

【参加者】日本の大学生 10 名  
(北海道教育大学 2 名、岐阜大学 4 名、高知大学 4 名)

【訪問地】マレーシア (クアラルンプール)

### 2. 日程

#### ■ 事前学習 (オンライン)

2022 年

11 月 8 日 (火曜日) 【講義・質疑応答】派遣国理解・テーマ講義  
「マレーシア概要、日・マレーシア関係 東方政策を基盤とした良好な関係」  
講師：在マレーシア日本国大使館一等書記官 齋藤幸義氏

2023 年

3 月 3 日 (金曜日) 【参加者説明会・質疑応答】本事業の目的・参加者ミッションの再確認、  
現地プログラムのスケジュール、安全管理等の説明

#### ■ 渡航プログラム

3 月 15 日 (水曜日) 成田国際空港から出国、マレーシア クアラルンプール国際空港より入国

3 月 16 日 (木曜日) 【表敬訪問・講義・質疑応答】在マレーシア日本国大使館表敬訪問  
「日本・マレーシア 2 国間の関係」「大使館業務について」  
講師：在マレーシア日本国大使館一等書記官広報文化部部長 永井智子氏

【文化視察】クアラルンプール市内、プトラモスク

【大学交流】マレーシアプトラ大学 (UPM) 大学見学、両国の参加者による  
プレゼンテーション「日本の魅力」、実演 (郡上踊り)、マレーシア伝統文化  
体験 (民族衣装試着、伝統ゲーム体験) 他

3 月 17 日 (金曜日) 【大学交流】マレーシアプトラ大学 (UPM)、学内農場見学、ワークショップ、  
ハチミツ石鹸作り体験等、歓送会

3 月 18 日 (土曜日) 【ホームビジット】ホームビジット、歓送会

3 月 19 日 (日曜日) 【文化視察】バツ洞窟、天后宮、【ワークショップ】

3 月 20 日 (月曜日) 【ODA サイト視察】マレーシア日本国際工科院強化プロジェクト、日本語教

育事業（JICA 海外協力隊）

【講義・質疑応答】①「マレーシアにおける JICA の活動」

講師：独立行政法人国際協力機構（JICA）マレーシア事務所総括 濱田勇氏

②「MJIT と JICA の MJIT プロジェクト」

講師：JICA ボランティア調整員 大井俊明氏

③「JICA 海外協力隊活動」

講師：JICA 海外協力隊隊員 高野真也子氏

【交流】マレーシア日本国際工科院（MJIT）、参加者発表「日本の魅力」、  
実演（郡上踊り）、日本語学習生との交流

【報告会】派遣成果・帰国後の活動計画（アクション・プラン）発表

【懇親会】来賓との懇親会

クアラルンプール国際空港より出国

3月21日（火曜日）成田国際空港より入国

3. プログラム記録写真

事前学習（オンライン）

	
<p>2022年11月8日【講義・質疑応答】日マレーシア関係 東方政策等を学ぶ。</p>	<p>2022年11月8日【講義・質疑応答】在マレーシア日本国大使館</p>

派遣プログラム

	
<p>2023年3月16日【表敬訪問】在マレーシア日本国大使館</p>	<p>2023年3月16日【視察】プトラモスク</p>
	
<p>2023年3月16日【学校交流】マレーシアプトラ大学（UPM）で日本を紹介</p>	<p>2023年3月16日【学校交流】日本文化として郡上踊りを紹介</p>

	
2023年3月17日【学校交流】マレーシアプトラ大学（UPM）でハチミツ石鹸作り	2023年3月17日【学校交流】マレーシアプトラ大学による文化紹介
	
2023年3月18日【ホームビジット】	2023年3月18日【ホームビジット】歓送会
	
2023年3月19日【視察】バツー洞窟	2023年3月19日【ワークショップ】
	
2023年3月20日【講義・質疑応答】 JICA マレーシア事務所	2023年3月20日【交流】 マレーシア日本国際工科院（MJIIIT）
	
2023年3月20日【報告会】成果を発表	2023年3月20日【報告会】記念撮影

#### 4. 参加者の感想（抜粋）

##### ◆ 大学生

ホームビジットや大学交流などのプログラムを通して、様々な視点からマレーシアについて理解を深めることができました。マレーシアの方々は大変温かく迎え入れてくださり、マレーシアが好きになりました。日本とマレーシア両国について更に勉強したいと強く思いました。

◆ 大学生

マレーシアプトラ大学の学生との交流をととても楽しむことができました。日本の魅力発表やマレーシアについての情報など、自身の言葉を介してコミュニケーションを取ることができてとても有意義な経験となりました。

◆ 大学生

この様な交流プログラムに参加しない限り、現地の方の声を直接聞くという機会はなかなか得られません。この度、交流でマレーシアの大学生から直接大学生活等の情報を聞くことができ大変良い経験でした。

5. 受入れ側の感想（抜粋）

◆ 交流校学生

日本人学生と素晴らしい時間を過ごしました。特に、直接日本の踊りを学ぶことができたことは、最高の経験でした。いつもはオンラインで盆踊り祭りを見ていましたが、感動しました。日本人学生から踊り方を学べる経験ができるとは全く想像していませんでした。素晴らしい経験を本当にありがとうございました。

◆ 交流校学生

このプログラムは素晴らしいと思います。これをマレーシアの他の地域でも実施できたらより良くなると思います、文化は州によって異なるからです。しかし、今回、日本の異なる地域から学生と一緒に来て、一緒に文化交流をしたことは本当に良かったです。この学校交流でマレーシアと日本の絆を強くするために、おもてなしの気持ちを示すことができたと思います。

◆ 交流校学生

学校交流プログラムで日本と私たちの文化を紹介し合うことができ良かったです。日本の学生は伝統的な踊りを披露してくださり、後について一緒に踊りとても楽しかったです。それぞれの文化を共有し、お互いに楽しむことができる、両国にとって素晴らしいプログラムだと思います。

6. 参加者の対外発信（抜粋）

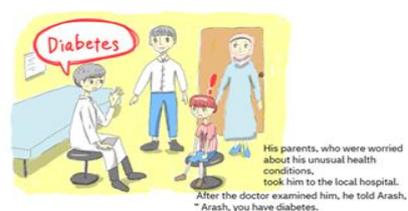
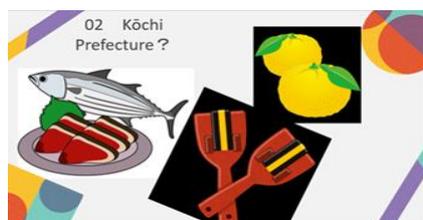
	
<p>2023年3月17日（Instagram）今日はUPMのマレーシア人学生に向けて日本本についてプレゼンテーションをしてきました。高知大学「医学絵本」、北海道教育大学「日本教育」、岐阜大学「日本の季節行事」。UPMの学生たちは、私たちのプレゼンテーションにとっても興味を持ってく</p>	<p>2023年3月18日（Instagram）プログラム3日目、UPMの学生の方々が大学紹介やマレーシアの伝統的な歌を歌ってくださり、マレーシアについて理解を深めることができました。その後、UPMのオリジナルソングで一緒に踊りましたがとても楽しかったです。最後に、軽</p>

<p>ださり、とても嬉しかったです。日本のことを紹介できてよかったです。グループ発表『日本舞踊～よさこい・郡上おどり～』みんなで日本の伝統的な踊りが紹介し、最後はみんなで郡上踊りを踊りました。</p> <p>#jice #jice_exchange #jenesys #jenesys2022 #malaysia</p>	<p>食でミーゴレンとカレーパフを食べました。素敵なおもてなしをありがとうございました🍵</p> <p>#jice #jice_exchange #jenesys2022 #jenesys #jenesysmalaysia #malaysia</p>
--	---

## 7. 日本の魅力紹介・発表内容（抜粋）

<p>岐阜大学</p>		
		
<p>「日本の四季」 日本の四季ごとにそれぞれの行事と食文化や特徴を紹介</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>■ 春 3月～5月：ひなまつり（3月、ひな人形、ひなあられ、ちらし寿司）、花見（さくらもち、3色団子）、子供の日（5月、こいのぼり、五月人形、柏餅、ちまき）</li> <li>■ 夏 6月～8月：かき氷、七夕（7月、たなばた飾り）、花火、夏祭り</li> <li>■ 秋 9月～11月：紅葉、お月見（9月、十五夜）、七五三（11月）</li> <li>■ 冬 12月～2月：気候（北日本ーとても気温が低く寒い（-10℃～5℃）、西日本ー晴れて乾燥する日が多い（2℃～15℃））、ウィンタースポーツ（スキー、スケート）、年越しそば（12月）、初詣、おせち料理、成人の日（1月）</li> </ul>		
<p>北海道教育大学</p>		
		
<p>北海道紹介と教育システム「給食」についての紹介</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>■ 北海道紹介：気候（夏の涼しさ、冬の寒さ）、食文化（芋煮、漬物）、建物（二重窓）</li> <li>■ 教育システム「給食」（国語や算数の勉強だけではない） <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 食育・栄養教育 → 生活の基盤、知育・道徳教育</li> <li>・ 成長期の学生向けに栄養士が献立を作る</li> <li>・ 食文化の理解：地産地消、世界中の郷土料理を取り入れる（ベトナムのフォーやインドのキーマカレー等）</li> <li>・ 食事マナー（野菜や肉などの食材への感謝、お箸の正しい使い方）</li> <li>・ 食育便りの発行</li> <li>・ 食にまつわるたくさんの体験→食への私たちの食べ物に関する知識と判断力に繋がる</li> </ul> </li> </ul>		

## 岐阜大学



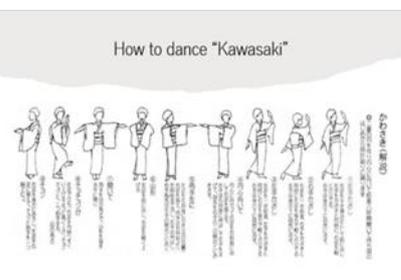
### 高知県紹介と「医療絵本（Medical Picture Book）」の紹介

- 高知県： 日本の高知県の位置（日本地図で紹介）  
高知県の名産（文旦、かつお、よさこいの鳴子）
- 医療絵本で病気を抱える子どもを救う  
病気を抱える子どものために、子どもが怖がらずに正しく病気を理解し、どのように対処するかを学ぶための絵本の紹介
  - ・ 子どもが病気になった時どのように感じているか
  - ・ 病気を理解し、どのように対応するか
  - ・ 絵本の読み聞かせ
  - ・ 事例紹介

マレーシア大学生へ提案：この医療絵本をマレーシアでも導入しませんか。

日本での効果は実証されています。マレーシアでも医療絵本を導入し、病気で苦しむ子供たちを救いましょう。

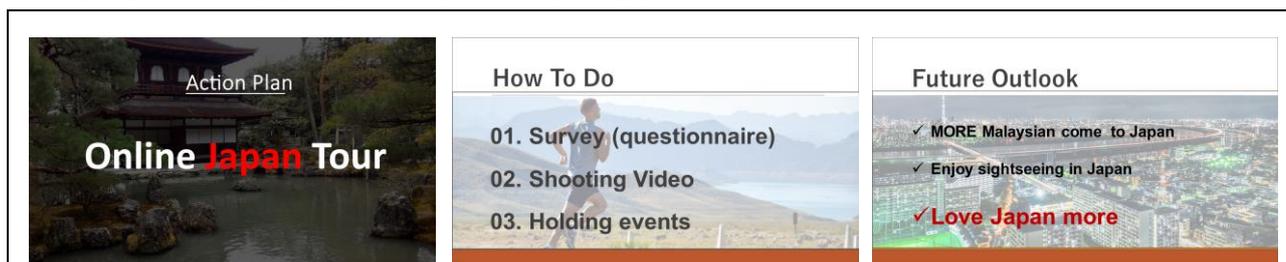
## 3 大学合同



### 日本の踊りの紹介

- 高知県、北海道：よさこい（動画紹介）
  - 郡上踊り（岐阜県郡上市）  
特徴・400年続く地域のお祭り
    - ・ 日本の三大盆踊りの一つ
    - ・ 7月中旬～9月上旬（32夜）開催
    - ・ 徹夜踊り（8月13、14、15、16日は夜8時から夜明けまで、一晩中踊る）
    - ・ 10曲種類の曲  
かわさき、春駒、三百、ヤッチク、古調かわさき、げんげんばらばら、猫の子等
    - ・ 観光客を温かく迎えることで有名。友達を作り、人をつなぐ。
- 踊り方「かわさき」の紹介（踊り方を紹介し、マレーシア学生と一緒に踊る）

## 8. 報告会での帰国後のアクション・プラン発表（抜粋）



### ■ 「オンライン日本ツアー」の実施

日本の観光地や文化を紹介します。マレーシアの学生にとって来日するのは難しいと思うので、マレーシアの学生が訪問したい場所を録画し、Zoomで紹介します。

#### 《実施方法》

- ① 調査：行きたいところ、知りたいことについてアンケートを実施します。
- ② 動画撮影  
生配信：リアルタイムの中継で柔軟に対応します。  
録画配信：計画を立て、質の高い内容にします。
- ③ 担当を撮影班と配信班に分けます。
- ④ イベント開催  
ツアーの企画や英語からマレー語への翻訳を協力してくださる在日マレーシア人を募ります。

### ■ 今後3か月以内に実施するアクション・プラン

- ① 2ヶ月毎に日本の魅力をSNSで発信します。
- ② 交流したマレーシア大学生やホストファミリーに日本らしい絵葉書で手紙を送ります。

### ■ 目標達成のための計画

- ① より多くのマレーシア人に来日していただきます。
- ② 日本の魅力を知り、日本で観光を楽しんでいただきます。
- ③ 日本をより好きになっていただきます。
- ④ マレーシア帰国後、日本の魅力を広めてくれることを期待しています。  
私たちは、このような活動を通じて、今もこれからも、日本とマレーシアの「架け橋」として、日本とマレーシアの相互理解と友好促進に貢献していきたいと思えます。

実施団体名：一般財団法人日本国際協力センター（JICE）